

2021年度学校関係者評価委員会報告書

学校評価委員会（自己点検・自己評価）の第一回学校関係者評価を行いました。
その結果を下記のとおり報告します。

1. 学校関係者評価委員会

- ・評価委員……久留米信愛短期大学 教授（学識経験者）
 ヨコクラ病院 医師 （学識経験者）
 筑後市立病院 看護部長 （企業等委員：専門分野関係者）
 川崎病院 看護師 主任 （卒業生：同窓会役員）
 学生保護者 （PTA：看護科学生保護者）
- ・学校……… 医師会長・学校長
 医師会副会長・学校担当理事
 副学校長
 准看護科 教務主任
 看護科 教務主任
 事務長
 事務次長（進行）

2. 日時：2021年7月16日（金）19：00～20：00

場所：講堂

3. 議題

- 1) 八女筑後看護専門学校 自己点検・自己評価について（副学校長）
 これまでの取り組みの経緯について
 ・准看護科、看護科の自己点検自己評価結果は、ホームページにて公表
- 2) 2020年度学生状況について（副学校長）
- 3) 2020年度准看護科評価結果について（准看護科 教務主任）
 ・ホームページにて公表
- 4) 2021年度准看護科重点課題について（准看護科 教務主任）
 ・ホームページにて公表
- 5) 2020年度看護科評価結果について（看護科 教務主任）
 ・ホームページにて公表
- 6) 2021年度看護科重点課題について（看護科 教務主任）
 ・ホームページにて公表

7) 質疑応答

質問・意見（評価委員）	回答・意見（学校側）
<p>1. コロナ禍の中できめ細やかな教育に先生方の努力が伝わり、学生の状況も理解できた。報告の中で、応募者数、入学者数減少の報告があったが、看護教育の学校の形態も様々だと思う。他校の情報を教えて頂きたい。</p>	<p>大学、3年課程養成所、准看護科から看護科への進学、高校（看護科）の5年一貫教育など、看護師への道は多種多様である。 新卒高校生は、大学進学が多い傾向。</p>
<p>2. 定員割れに伴い、受験生を全員合格とすることが、逆に退学者の増加に繋がるのではないかと。また、18歳年齢の人口は減少傾向にあり、これからは社会人の獲得に力を入れてはどうか。介護分野の従事者に働きかける等、方法を考えてはどうか。</p>	<p>本校は社会人の入学生が半数程おり、卒業後社会に出た後、再度学び直しの機会となっているように思う。 介護分野からも、毎年1～2名程入学している。</p>
<p>3. 病院で新人看護師の離職率が増えている。就職セミナーの在り方を教えて頂きたい。</p>	<p>業者によるセミナーの他に、八女筑後管内の実習病院に就職した卒業生に来てもらい、病院紹介、看護師としてのやりがい、国家試験対策等について話をしてもらっている。</p>
<p>4. コロナ患者を受け入れている病院に、子どもを実習に行かせる保護者の気持ちをお聞かせ頂きたい。</p> <p>Ans.</p> <p>この時期に実習病院に行くのかと、不安にもなったが、子どもから病院の様子を聞き、感染対策をきちんとされているということであったので、心配はないと思っている。看護師になるためには、実習は欠かすことが出来ないのは理解している。</p>	

<p>5. 学校の魅力を教えてほしい。オープンキャンパスに参加したが、魅力がわかりにくい。この学校でどのように変化し育っていくのか、また、保護者にも「この学校に入学したら子どもたちがどのように育っていくのか」夢を見せて頂けるようなアピール力があるとよい。</p> <p>また、白衣のデザインを検討して頂きたい。透けるとの学生の意見がある。</p>	<p>オープンキャンパス等について、他校のリサーチ等を行っていなかった。</p> <p>今後改善に努め、自信をもって本校の魅力をより伝えられるように努力していく。</p> <p>白衣については、カリキュラム改正に伴い、既に検討を始めている。</p>
	<p>6. 本校の卒業生が第一線で輝ける仕事をやっていることを理想と考える。また、地域密着、ローカルの中で看護師を目指したいという夢を汲み取り、預かった学生の資格取得（全員合格）を目指し教育を行っていきたい。</p>